

※コロナウイルス感染症の影響により、開催内容が変更となる場合や、イベントが中止となる場合あり

- 開催中～ 3/30 萩城下町のひみつ：萩博物館
- 開催中～ 4/3 萩城下の古き雛たち：旧久保田家住宅ほか市内各所  
萩人形展：伊藤博文別邸
- 2/6～3/7の土日祝 萩往還梅林園まつり：萩往還梅林園
- 2/11～3/20 萩・椿まつり：笠山椿群生林周辺
- 2/20～2/28の土日祝 はぎ着物ジャック 2021：萩・明倫学舎、笠山椿群生林など市内各所
- 2/21,3/7 笠山ジオアドベンチャー：笠山椿群生林周辺
- 3/1～ 萩八景遊覧船
- 3/6,13,20 萩城下町体感ツアー：萩博物館周辺
- 3/7 萩明倫学舎感謝祭：萩・明倫学舎  
がんばろう萩！ふるさと応援フェア：萩市役所・萩市総合福祉センター前  
萩ワンデーウォーク：萩中央公園～市内各所
- 4/3 流し雛：旧湯川家屋敷付近
- 4月上旬 萩城跡桜ライトアップ：萩城跡指月公園  
むつみ菜の花まつり：むつみ物産販売交流施設
- 5/1～5/5 萩焼まつり：萩市民体育館
- 5/2 島びらきまつり：見島子ども広場  
阿武川温泉公園まつり：萩阿武川温泉公園敷地内
- 5/3～5/4 萩・大茶会：萩城跡指月公園ほか  
萩往還まつり「技・明木展」：乳母の茶屋周辺  
須佐焼ふれあいまつり：須佐大橋コミュニティ広場
- 5/5 道の駅「つつじまつり」：道の駅ゆとりパークたまがわ  
子どもの日オールレンタル Day：萩アクティビティパーク
- 5/8～5/9 萩・夏みかんまつり：旧田中別邸・かんきつ公園
- 5/16 浜崎伝建おたから博物館：萩市浜崎地区
- 6月上旬 ホタルまつり in やまだ：萩市山田地区天神橋付近  
萩の和船大競漕～おしくらごう～：橋本川下流河川敷  
鈴野川ほたるまつり：鈴野川農林漁業者等健康増進施設周辺
- 6/13,14 道の駅萩・さんさん三見びわ収穫祭：道の駅萩・さんさん三見



NPO 萩まちじゅう博物館 ☎(0838)25-3177  
www.npomachihaku.com



NPO 萩まちじゅう博物館広報紙「共に歩む」は、平成28年2月に発刊号を発刊して以来4年間、当法人の各班の活動、萩博物館の行事や市内で活動されている「まちじゅう博物館」にかかわる活動をされている団体等を中心に紙上で紹介をしております。

今回この2月号をもって当面休刊とし、ブログによる新たな展開を模索しているところでございます。

これまでご愛読いただいた皆様、原稿を執筆していただいた皆様に心よりお礼申し上げますとともに、NPO 萩まちじゅう博物館の活動の更なるご支援を賜りますようお願いいたします。

令和3年2月吉日

NPO 萩まちじゅう博物館  
理事長 田邊 信

## 一緒に萩ジオパーク構想の推進を ⑮

萩ジオパークの活動に触れてみよう 萩ジオパークフェア 2021 開催

令和2年度、萩ジオパークでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために様々な活動に制限がかかる中で、今できることとして、オンラインでの取組を行ってきました。萩ジオパークを満喫できる地元商品や体験グッズの通信販売や、萩ジオツーリズム協会の皆さんと一緒に月1回のオンラインツアーを実施しています。また、市民向けの普及講座「萩ジオアカデミー」と「地球を食べる食堂」もオンラインで実施したところ、エリア住民だけでなく北海道から鹿児島まで全国各地からご参加いただきました。遠方の参加者からは「画面越しでも楽しかったが、ぜひ萩に訪れたい」といった感想が寄せられています。



「どこでもジオツアー」

年1回の市民の皆さんにジオパークの取組について楽しく知っていただく機会である萩ジオパークフェアについては、コロナ禍での活動の集大成として、3月14日(日)午前10時から午後4時30分まで、山口市阿東地域交流センター(山口市阿東徳佐)で行います。昨年度はコロナウイルスへの対応ができずに中止しましたが、今回は、室内飲食の禁止や出展ブースを制限して会場が密にならない工夫をします。また、感染拡大に伴って会場開催ができなくなった場合でも、オンライン開催できるよう、準備を進めています。

新型コロナウイルスの世界的大流行によって、私たちの生活は良くも悪くも変化しました。地震・火山活動が頻繁に起こる日本列島に暮らす私たちは、環境の変化に対して敏感に、そして寄り添い、したたかに生きてきました。今こそ、地球目線で行動することが求められているのではないのでしょうか。3月14日、まずは阿東で体験してみましょう。

シヨツプ



### NPO萩まち博 最新情報

企画展「世界遺産・萩城下町のひみつ」(12/5～3/30)の開催に伴い、各年代の古地図を販売しています。2/25からは、修復された②の萩城下町絵図 延享元年～四年(1744～47)が展示されます。企画展見学後には、どうぞお立ち寄りくださいませ。

#### 萩まちじゅう博物館

##### おたから総会

各地域から推薦されたおたから候補を、市民の皆さんが「萩のおたから」として認定します。

とき: 3/5(金) 15:00～16:30

ところ: 萩博物館 講座室

##### ☆関連展示

「萩のおたから紹介パネル展示」

「萩のおたから知っちゃよ?クイズ」

とき: 3/5(金)～3/19(金)

ところ: 萩博物館エントランスホール



① 萩城下町絵図 安政元年～二年(1854～55) 縦58cm×横82cm 630円

② 萩城下町絵図 延享元年～四年(1744～47) 縦58cm×横82cm 590円

③ 萩城下町古図 慶安五年(1652) 縦85cm×横69cm 730円

## 萩まちじゅう博物館シリーズ vol.16 ～活動団体編～

代表: 伊藤 安司

上野地区にある鎮守神の高田荒神社(たかだこうじんじゃ)では、古くから神楽舞が奉納されていました。毎年秋祭り前夜には家内安全、無病息災、五穀豊穰などを祈願して、夜を徹して舞い続けたそうです。ところが昭和40年代からは途絶えていました。平成8年(1996年)秋の25年に1度の式年祭に向けて復活しようということになり、その前年の平成7年(1995年)に有志が集まり、古老から教えを受け何とか上野神楽舞を再現することができました。

これを機会に保存会を結成し、毎年秋祭りの前夜祭で奉納を続けています。

演目は「榊の舞(さかきのまい)」、「初開きの舞」、「二本幣の舞(にほんべいのまい)」、「扇の舞」、「帯の舞」、「翁(じい)の舞」、「四本幣の舞(しほんべいのまい)」、「五穀の舞」、「二本太刀の舞」、「鬼の舞」、「四本太刀の舞」、「弓の舞」など。特に「五穀の舞」は五穀豊穰に感謝する舞です。本来は米を撒きますが、上野では米に代わり米加工品の餅を撒いており大変好評です。

さて今年は25年目の大祭の予定です。コロナの影響が心配ですが、盛大な開催に向けて頑張っ て参りたいと思います。

上野神楽舞  
保存会

「二本幣の舞」



烏帽子をかぶり、採物として右手に鈴、左手に大きな御幣を持って舞います。東・西・南・北の四方を幣で祓う舞で上野神楽舞の基本です。

「弓の舞」



弓と鈴を持って四方を絡めて舞い、災いを取り除き、長寿を祈る舞です。